

札幌市立真駒内中学校 学校だより



けやき

令和元年度 最終号

発行日：令和2年3月25日(水)

編集発行：真駒内中学校

住所：札幌市南区真駒内幸町3丁目1-1

令和元年度 修了式の言葉

校長 横道 幸紀

今回の新型コロナウイルス感染拡大という事態を受けて、長期間にわたる休校措置が取られたことについて、生徒の皆さんには不自由な思いをさせていることと思います。緊急事態であり、やむを得ない措置ではありますが、ここにお詫びの気持ちを伝えます。そして、こんな時こそ力を合わせ、前向きに進んでいくことが大切だと考えています。一日も早く学校が再開し、日常生活を取り戻すことができることを強く願いながら、皆さんと一緒にこの状況を乗り切っていこうと思います。

本日、3月25日をもって令和元年度札幌市立真駒内中学校の教育課程を終え、修了式を迎えることになりました。この修了式において、1、2年生の皆さんの上級学年への進級を認めます。進級おめでとうございます。4月からは、2年生は最上級生である3年生に、1年生は中堅学年である2年生となります。皆さんがこの1年間で身に付けた力を存分に発揮し、さらに成長することを期待しています。

さて、この1年間、皆さんの胸の中には様々な思い出が刻まれたことでしょう。楽しかったこと、つらかったこと、うれしかったこと、悲しかったこと、その内容は様々だと思います。ただ、それらはすべて皆さんにとっての財産です。その思い出を糧としてさらに自らを磨き、そして互いを高めあってほしいと思います。

皆さんに一つの言葉を贈ります。

「もうこれで満足だという時は、すなわち衰える時である。」



(渋沢栄一)

これは、来年のNHK大河ドラマの主人公であり、新しい一万円札の肖像に決まった、明治時代の実業家、渋沢栄一の言葉です。渋沢栄一は銀行やたくさんの企業の設立に力を尽くし、「日本資本主義の父」と呼ばれた人です。

皆さんはそれぞれに目標があり、夢があり、希望があります。それをかなえたとしても、さらにその先に、もっと大きくて、広い世界が皆さんを待ち構えています。常に先を見つめ、友人と切磋琢磨しながら歩みを進めてください。

明日からは春季休業となります。まずは、学校の再開に向けて体調を整えるとともに一年間の振り返りを行い、そして、新たな学年での生活に向けて、気持ちを整える期間としてください。



お世話になりました！



今年もお別れの季節がやってきてしまいました。3月13日(金)には、3年生が旅立ちましたが、本日3月25日(水)は、お世話になった先生方とのお別れの日となってしまいました。先生方には、真駒内中学校に注いでいただいた愛情を新たな場所で出会った人たちへ注がれることでしょう。先生方の御活躍を御祈念しております。ありがとうございました。

氏名
教科
異動先

武山 譲先生
技術・家庭
福井野中

浅治 岳文先生
社会
あやめ野中

宝田かおる先生
国語
藤野中

渡辺 優斗先生
数学
八軒中

立島優美子先生
保健体育
幌東中

斉藤 郁哉先生
特別支援
太平中

辻 昌史先生
社会
北野平小
ミニ児童会館館長

牧内 泰子教頭先生
保健体育
まこまる
教育相談室

春季休業中も

【新型コロナウイルス感染症対応】

●健康管理面

- ・咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策を徹底しましょう。
- ・風邪症状がある場合には、外出を控え、やむを得ず外出する場合には、マスクを着用しましょう。マスクがない場合は、ハンカチやタオルなどを代用し、手洗いやうがいをしっかり行いましょう。
- ・集団感染の共通点は、特に、「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」であるため、換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けましょう。

●学習面

- ・今まで、学習した内容を復習し、ワークやノート等の整理をしましょう。
- ・文部科学省の「子供の学び応援サイト」を活用し、自己学習の確認をしましょう。

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm

●運動面

- ・幼児児童生徒の運動不足やストレスを解消するために、日常的な運動(ジョギング、散歩、なわ跳びなど)を安全な環境(大人数が集まらないなど)の下で行ってみましょう。

※春季休業期間中の体育系及び文化系の部活動は実施しません。

御協力ありがとうございました。

保護者の皆様をはじめ、関係小学校・地域関係者の皆様には、日頃より、本校の教育活動に対しまして御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。令和2年に入り、新型コロナウイルス感染症が拡散されたことを受け、2月28日から全市一斉臨時休校となりました。子どもたちの声が聞こえない学校の寂しさを痛感いたしました。3月13日の卒業式は、在校生や保護者、来賓の皆様の参加もなく、合唱もできない中、現実を受け止め、凛とした姿で、立派に3年生が旅立ちました。3月16日から始まった分散登校では、教職員が一丸となって、子どもたちの安心安全のために、校内消毒や机間を確保した体育館での会場づくりを行いました。修了式では、最後の学活を自教室ではできない環境の中、一人一人が1年間の学びを修了したことを確認しました。新年度もいまだ見えない部分があり、不安もぬぐい切れませんが、子どもたちの健やかな成長に向けて、学校教育の推進に力を注いでまいります。来年度も、引き続きよろしく願いいたします。